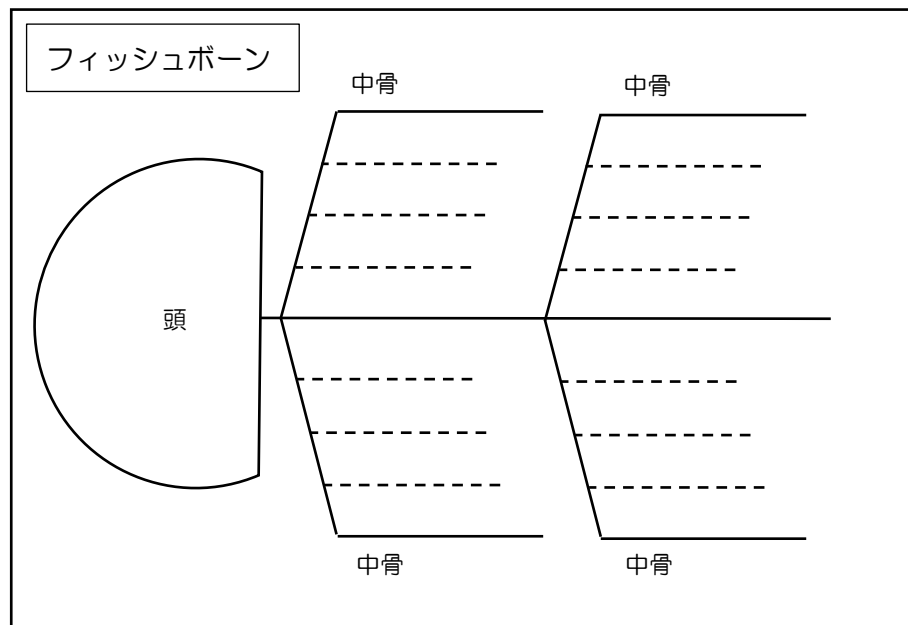


フィッシュボーン

魚の骨のような形をした「フィッシュボーン」は問題となっていることの原因の解決策を考えたり、自分の考えについて理由や根拠を整理したりするのに役立つ。頭に「テーマ」、中骨に「視点」、内側の小骨に「具体例」を書いて使う。問題の原因を洗い出して解決策を考えたり、自分の考えについて、理由を洗い出して説明したりするのに便利である。

「理由付ける」「構造化する」「見通す」などと関係が深い。



【使い方】

- ①問題とする事象や望ましい結果について、頭の部分に書き込む。
- ②その問題、結果の要因・原因と考えられるものについて、中骨のところに書き込む。あらかじめ中骨に書いて示しておいてもかまわない。
- ③それぞれの要因・原因について、それをさらに切り分けて、具体的にしたものを小骨のところに書き込む。
- ④それぞれが、変えられることなのか、変えられないのかを検討し、さらに変えられるとするなら、どのような対策が可能かを検討して解決策を提案したり、解決のための計画を立てたりする。
- ⑤可能な場合は実際にやってみると、その解決策が妥当だったかどうか分かる。

